

南牧村花卉生産組合花情報(平成 29 年 2 月)

「なんもくの花」

山あいの地「群馬県南牧村」の平均年齢 70 歳を超える 16 名の花農家は元気いっぱい！ 切り花の生産はもちろんのこと、自分たちが育てた切り花や産地の PR にも熱心です。

『温室栽培』

村の農業振興を目的に建設した温室では、シネンシス系スターチスを共同で試験栽培中です。思うように管理ができないことがあり悪戦苦闘していますが、春から初夏にかけての開花を楽しみに栽培中です。

【温室栽培のシネンシス(タイトル背景と右写真)】



『新たな担い手候補』

南牧村では切花の新たな担い手を募集しています。2月に今年度2回目の切花栽培説明会を開催したところ、村内外から4名が参加してくれました。ぜひ南牧村で切花栽培を始めて欲しいと思います。

栽培説明会は今後も年数回、開催すると思います。ホームページなどで開催案内しますので、皆様ぜひ参加してください。



【栽培説明会】

『研修室が満席に!?!』

2月の定例栽培研修会は、切花栽培に関心のある2名を加えた19名が参加(関係者含む)。研修内容は生産拡大中の「オランダセダム」など。また、27年産の切花が30万本を超えたことも発表され、いつも以上に熱気とにぎわいのある研修会になりました。

【栽培説明会】

